

カリキュラム内容・目的

分野	基礎分野	単位	13単位	時間	375時間
教育内容	科学的思考の基盤	単位	3単位	時間	90時間
	人間と人間生活の理解		10単位		285時間
目的	個としての人間、環境と相互作用を営む社会的存在としての人間、及び健康と環境の相互作用について理解を深め人間として成長することが出来る。				

分野	専門基礎分野	単位	23単位	時間	510時間
教育内容	人体の構造と機能	単位	5単位	時間	120時間
	疾病の成り立ちと回復の促進		12単位		285時間
	健康支援と社会保障制度		6単位		105時間
目的	疾病のメカニズムを理解し、観察力・判断力を養い健康回復を促進するための基礎知識を養う。				

分野	専門分野 I	単位	14単位	時間	435時間
(基礎看護学実習 I 1単位 45時間 基礎看護学実習 II 2単位 90時間含む)					
教育内容	基礎看護学	単位	11単位	時間	300時間
目的	看護の対象を生活者として理解し、看護を提供するあらゆる場における対象に対し、健康レベルやライフステージに応じて健康の保持増進及び回復に関わる援助に必要な看護の考え方や基本的な方法を学ぶ。				

分野	専門分野 II	単位	38単位	時間	1320時間
(臨地各論実習16単位 720時間含む)					
教育内容	成人看護学	単位	6単位	時間	180時間
	老年看護学		4単位		105時間
	小児看護学		4単位		105時間
	母性看護学		4単位		105時間
	精神看護学		4単位		105時間
目的	基礎分野、専門基礎分野で得た知識・技術・態度を活用し、成長発達段階とあらゆる健康レベルの人々を対象として看護の必要性を判断し援助するための基礎的知識・技術・態度を養う。				

分野	統合分野	単位	12単位	時間	360時間
(在宅看護論実習2単位 90時間 看護の統合と実践実習2単位 90時間含む)					
教育内容	看護の統合と実践	単位	4単位	時間	90時間
	在宅看護論		4単位		90時間
目的	既習した知識や技術を引き出し、研究的な視点を持って統合し、より臨床実践に近い形で学びとし、看護教育の集大成とする。				